



最先端ときめき研究推進事業「バイオサイエンスの時代における人間の未来」
第34回ときめき★セミナー（共催：大阪大学超域イノベーション博士課程プログラム）

“The Politics of Life in the 21st Century”

講師：ニコラス・ローズ
(ロンドン大学キングス・カレッジ)

講師紹介：

ニコラス・ローズはイギリスの社会学者・社会理論家で、現在はロンドン大学キングス・カレッジ医学健康社会学部学部長。2002年から2011年までロンドン・スクール・オブ・エコノミクスにおいて「バイオサイエンス、バイオメディシン、バイオテクノロジー、社会学のためのBIOS研究所」の所長を務める。ミシェル・フーコーの思想を引き継ぎ、独自の視点から「統治性」や「主体性」、「政治権力」の研究を展開している。ときめきプロジェクトでは、ローズのThe Politics of Life Itself: Biomedicine, Power, and Subjectivity in the Twenty-First Century (2006)の翻訳作業を進めている。

日時：2013年2月6日(水)

16:20-18:20

場所：大阪大学(吹田キャンパス)人間科学部
東館2階ユメヌ・ホール

※どなたでも自由に参加できます
問い合わせ：tokimeki.bios@gmail.co
http://twitter.com/#!/tokimeki_bios

